

## 平成 29 年度研究成果報告会開催報告

2018年3月11日、北塩原村の休暇村裏磐梯天文台ホール会議室にて、今年度の磐梯朝日自然環境保全研究所研究成果報告会を開催しました。研究成果報告会は、磐梯朝日遷移プロジェクト（本プロジェクト研究所の前身）の研究成果報告会を2016年3月に猪苗代地域で開催して以来ですから、2年ぶりの開催です。発表は全部で11題、内容は裏磐梯地域・猪苗代地域の地下水、湖底堆積物、生物に関するものですが、地下水と湖底堆積物の発表は1題ずつで、生物系が中心でした。また、生物系の発表もほとんどが裏磐梯地域（と関連する地域）のもので、猪苗代地域のものはありませんでした。7題が学生・院生による発表で、磐梯朝日遷移プロジェクトの「教育プロジェクト」の精神が継続されていることを嬉しく感じました。全部で54名が参加し、学外からの参加者は29名と半数以上でした。東日本大震災の日で、皆様いろいろと他にもイベントがあったと思いますが（震災が起きた時間には全員で黙祷を捧げました）、研究成果報告会にご参加頂きましたこと、そして、盛会にして頂きましたこと、感謝申し上げます。

それぞれの発表に対して、鋭い質問や意見を頂きました。参加者に自由記述で書いて頂いたアンケートにも、様々なご意見、ご要望をお寄せ頂きました。この報告会を毎年楽しみにしている、学生が調査対象とするフィールドを地元の者としても大切にしていきたい、調査、研究、地元へ成果を還元する報告会を今後も継続してもらいたい、といった意見・要望も頂きました。アンケートで頂いた意見・要望は不参加のメンバーも含めて、プロジェクト研究所のメンバー全員で共有させて頂きました。

プロジェクト研究所は来年度が3年目、設置期間の最終年になります。個人的には継続させたいと考えておりますので、継続に繋がるような調査研究を精力的に進めて、再び研究成果報告会を開催したいと思います。



研究成果報告会の様子です。準備した60席はほぼ埋まる盛会になりました。ありがとうございました。